

①ワークライフバランスの推進

目標とする項目	目標値 (R 7)	令和6年度
職員の年間時間外勤務時間が360時間超の職員数	0人	14人
時間外勤務時間数が月平均45時間以上の職員数	0人	1人
年次有給休暇の年間平均取得日数	13日以上	12.9日
年次有給休暇の年間最低取得日数が5日以下の職員数	0人	33人

※正規職員

②継続就業及び仕事と家庭の両立関係

目標とする項目	目標値 (R 7)	令和6年度
男性職員の育児休業取得率（育児休業期間1週間以上）	85%以上	69.2%
女性職員の育児休業取得率	100%	100%
男性の配偶者の出産休暇及び育児参加休暇率	50%以上	38.46%
男性の配偶者の出産休暇及び育児参加休暇を4日以上取得した職員の割合	100%	23.07%

※正規職員

※上記表1行目の男性の育児休業取得率は令和5年8月に目標とする項目について
育児休業期間1週間以上に定める改訂を行いました。

③女性職員の活躍できる職場環境

目標とする項目	目標値 (R 7)	令和7年度
女性職位の割合の向上（部長相当職）	10%以上	21.4%
女性職位の割合の向上（課長相当職）	20%以上	24.6%
女性職位の割合の向上（課長補佐相当職）	25%以上	43.9%
女性職位の割合の向上（係長相当職）	40%以上	31.4%

※一般行政職